

おおさか  
さやまの



社 協



第 78 号

発行所

社会福祉法人

大阪狭山市社会福祉協議会

〒589-0021

大阪狭山市今熊 1 丁目 85 番地

TEL 072-367-1761

FAX 072-366-7407

E-mail sayama@bf.wakwak.com

URL www.osaka-sayama.or.jp/

|   |                 |   |   |
|---|-----------------|---|---|
| 目 | おおさかさやまの社協…………… | 1 | 4 |
|   | ボランティアだより……………  | 5 | 8 |
| 次 | さくら(裏表紙)……………   | 1 | 4 |

## 「福祉コミュニティづくりの推進と個別支援の強化」

大阪狭山市社会福祉協議会は、平成 25 年度も、住民主体による地域福祉活動の高揚を図るための事業や活動を展開し、一人でも多くの市民の方々に愛され、信頼される社会福祉協議会を目指します。

### 平成 25 年度 重 点 目 標

#### 1 地区福祉委員会活動の充実

地区福祉委員会が主体的に活動が出来るよう、小地域ネットワーク活動推進事業や世代間交流事業など、地域の特性にあわせた支援を行います。

特に、子どもやその親を対象にした子育てサロンが出来るよう支援を積極的に行います。

#### 2 市内関係団体・関係施設等との連携強化

組織会員である市内の高齢者施設、障がい者施設、児童施設をもつ社会福祉法人や医療法人だけでなく、“災害ボランティアネット”を通して、新たに多くの関係団体や機関と連携を図るきっかけとなりました。今年もより一層多くの関係機関や団体と連携を図り、多くのネットワークを構築します。

#### 3 災害ボランティアネットの充実

災害ボランティアネットの地域支援部会、調査・研究部会、人材・情報部会の 3 つの部会を中心に、災害ボランティアセンター運営マニュアルの策定や防災訓練の実施、防災に関する市民への啓発を行います。

#### 4 相談支援業務の充実

平成 24 年度から日常生活自立支援事業を権利擁護センター事業として、地域包括支援センターと同じ拠点に移し、包括的に支援出来る礎を築きました。今年度はより一層連携を深め、利用者の生活課題の解決に向けた支援を行います。

#### 5 指定管理者の再受託

指定管理施設として受託している老人福祉センター「さやま荘」・心身障害者福祉センター及び母子福祉センター「さつき荘」・障害者地域活動支援センター「さつき」の受託期間が平成 25 年度で終了します。今年度も新たな視点で事業を展開し、より多くの方に利用していただける施設として、効果的で効率的な事業運営を目指し、再受託へ向けた取り組みを行います。

### 社会福祉協議会への寄附金は『税額控除制度』が適用されます

大阪狭山市社会福祉協議会（社協）への寄附金については、従来からの『所得控除制度』に加えて、平成 25 年 2 月 4 日以降、善意銀行の寄付や社協会員会費（3,000 円未満、組織構成会員会費は対象外です）が所得税額から直接控除される『税額控除制度』の適用を受けることが出来るようになりました。詳しくはお問い合わせ下さい。



# 地域福祉の輪に参加してみませんか

**社協会員に  
ご加入ください**

「福祉のために何かをしたい」「気持ちはあるが忙しく時間がない」という皆様のあたたかい心をお寄せください。社協の活動資金の多くは、募金や会費など皆様からの寄付で賄われています。それが活動の原動力です。会費の約 81% は地域に還元され、下記のような活動に使われています。

清掃活動



バスツアー



サロン活動



会食サービス



地区福祉  
委員会活動



小地域  
ネットワーク  
活動



研修会

ふれあい広場

見守り訪問活動

配食サービス

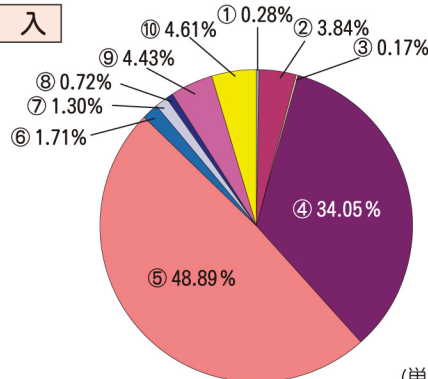
## あなたの会費が地域福祉を支えています

7 月から 9 月は会員募集の強化月間です。地区福祉委員会を通じて自治会・地区会の協力を得て会費を集めております。皆様のご協力をお願い致します。

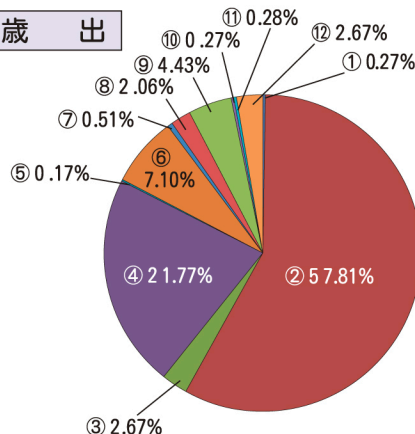
| 会 員 区 分 | 正 会 員   | 賛 助 会 員 | 特 別 会 員 | 組 織 構 成 会 員 |
|---------|---------|---------|---------|-------------|
| 年 会 費   | 1,000 円 | 3,000 円 | 5,000 円 | 5,000 円     |

### 平成 25 年度 一般会計予算

歳 入



歳 出



(単位: 千円)

|     |            |         |         |
|-----|------------|---------|---------|
| ①   | 授産事業収入     | 510     | 0.28%   |
| ②   | 会費収入       | 6,952   | 3.84%   |
| ③   | 寄附金収入      | 317     | 0.17%   |
| ④   | 経常経費補助金収入  | 61,714  | 34.05%  |
| ⑤   | 受託金収入      | 88,625  | 48.89%  |
| ⑥   | 事業収入       | 3,097   | 1.71%   |
| ⑦   | 共同募金配分金収入  | 2,350   | 1.30%   |
| ⑧   | その他収入      | 1,307   | 0.72%   |
| ⑨   | 経理区分間繰入金収入 | 8,033   | 4.43%   |
| ⑩   | 前期末支払資金残高  | 8,360   | 4.61%   |
| 合 計 |            | 181,265 | 100.00% |

### 平成 25 年度 公益事業特別会計予算

(単位: 千円)

|                                 | 歳 入    | 歳 出    |
|---------------------------------|--------|--------|
| 地域包括支援センター                      | 72,517 | 72,517 |
| コミュニティ<br>ソーシャルワーカー<br>設置事業     | 7,298  | 7,298  |
| 心身障害者福祉センター<br>及び母子福祉センター<br>事業 | 3,202  | 3,202  |
| ヒューマン・ケア事業                      | 465    | 465    |

|     | (単位: 千円)       |         |
|-----|----------------|---------|
| ①   | 授産事業支出         | 484     |
| ②   | 人件費支出          | 104,790 |
| ③   | 事務費支出          | 4,833   |
| ④   | 事業費支出          | 39,468  |
| ⑤   | 分担金支出          | 300     |
| ⑥   | 助成金支出          | 12,862  |
| ⑦   | 負担金支出          | 917     |
| ⑧   | その他支出          | 3,743   |
| ⑨   | 経理区分間繰入金支出     | 8,033   |
| ⑩   | 固定資産取得支出及び繰入支出 | 495     |
| ⑪   | 予備費            | 500     |
| ⑫   | 当期末支払資金残高      | 4,840   |
| 合 計 |                | 181,265 |



## 福祉センターだより

## 「青春の思い出を歌う会」を開催しています！



福祉センターさやま荘大広間にて、偶数月の第1日曜日 午後1時30分より音楽ボランティア「陽なたほっこ」のご協力のもと、ギター・尺八などの生演奏に合わせて歌っています。

さやま荘ご利用のみなさんが青春時代を懐かしく思い出されるような昭和初期から流行った曲目の数々・・・手元にお配りする歌詞カードがあるので歌詞を忘れていても大丈夫、おもいっきり声を出して気持ちよく歌えます。

「陽なたほっこ」さんはレパートリーも多く、最近はリクエストにも応えてくださいます。

カラオケとはひと味違った、生演奏と合唱の楽しさに参加者はどんどん増えて、今では大広間いっぱいみなさんの歌声が響いています。

「歌う」ことは、五感に刺激を与え、脳を活性化します。また「歌う」と大きく息をするために腹筋に力が入り、自然と腹式呼吸になり、血行が良くなってその働きが促進されます。

**みんなで歌って心身ともに元気になりましょう！**

開催日は  
6月2日(日)  
8月4日(日)  
10月6日(日)  
です

## 地域ふれあい通信

## 南第二地区福祉委員会

## 『認知症啓発事業研修会』 3月24日(日)



「認知症について学び地域で考えよう」をテーマに住民向け講演会を開催しました。

当日は81名が参加され、認知症という病気に對する関心の高さを感じた研修会となりました。

第一部の認知症サポーター養成講座では、認知症に対する正しい理解やご本人・家族を地域で支える大切さを学びました。

第二部の講演会では認知症を発症された奥さまと共に金剛山登頂2人併せて1万回を達成され、NHKなど多数のテレビ番組で報道された富岡博司・節子ご夫妻を講師に迎えて「明るく元気に生き生きと暮らすための考え方」「認知症と共に生き・朗々介護を行う秘訣」などのお話しをしていただきました。

参加された方からは「認知症の知識が無かったので、とてもわかりやすい話で良かった」「自体験の講演を楽しく聞かせていただき、生活のサイクルや物の考え方を参考にしたいと思いました」などの感想があり多い研修会となりました。

今後も地域福祉の拠点として地区福祉委員会活動の推進に向けた取り組みを行っていきます。

## 南第三地区福祉委員会

## 『認知症研修会』

2月24日(日)

全国には、約300万人以上の認知症の高齢者がいると言われており、認知症は私たちに近づくとも身近な病気です。家族や近所の方が認知症とわかった時、どのように接すればよいか。自分自身が認知症になったらどのように接してほしいか。自分のことに置き換えながら、グループワークで話し合いました。

参加した福祉委員のみなさんからは「認知症の方にも、笑顔で優しくその人の人権を大切に考えて接したい」「認知症の方が安心して暮らせる地域をつくらないといけないと感じた」「認知症の方の関わり方をより具体的に学びたい」など、新たな決意や今後の研修にもつながる頼もしいお声をたくさんいただきました。

南第三地区福祉委員会では、地域の誰もが安心して暮らせるように、今後様々な事業に取り組んでいきたいと思っています。



## 地域包括支援センター

## トピックス

## 南河内地域包括支援センター認知症研修会

大阪狭山市地域包括支援センターでは、市町村認知症施策総合推進事業として、認知症疾患医療センター（大阪さやま病院）と連携し、認知症の人やその家族を支援するなど様々な取り組みを行っています。

この度、3月16日(土)に認知症疾患医療センターの圏域にある地域包括支援センター職員を対象に「南河内地域包括支援センター認知症研修会」を開催しました。

当日は河内長野市、富田林市、松原市、羽曳野市、河内町などの地域包括支援センターの職員に加え、認知症疾患医療センターのセンター長や大阪さやま病院のケースワーカーなど、21名の参加がありました。

研修会では、大阪さやま病院の阪本院長から「認知症の方の支援について」というテーマで講演していただきました。その後、各グループに分かれて「(病院) 受診拒否」をテーマにグループワークを行いました。グループワークでは「なぜ本人や家族が受診を拒否されるのか？受診につながらない理由は？」などを、本人、家族の視点で話し合い、それぞれの理由に即した支援方法も検討しました。

参加された皆さんは熱心に議論しておられ、新たな情報や発見もあり、短時間ではありましたが有意義な研修になったと思います。

今後も様々な取り組みを通して、認知症への理解を深め、各関係機関の連携を強化していきたいと思っています。





## 救急医療情報キットについて

大阪狭山市社会福祉協議会では、高齢者や障がい者がいる家庭で、体調が悪くなり救急車を呼んだ場合に、素早く必要な医療情報などが確認できるよう「救急医療情報キット」を平成22年度から配布しています。

救急キットを活用されている皆さまで、服用されている薬の種類や、かかりつけ医が変わった場合など、保管している医療情報などに変更があれば、迅速に救急活動が行えるよう、必ず救急安心カードの内容を書きかえてください。



いざという時に、皆さまの命を守るのが救急キットです。定期的な内容の確認をお願いします。なお、配布は引き続き行っていますが、対象者に制限がありますので、詳しくはお問い合わせください。

☎ 367-1761

## あたたかい善意をありがとうございました

平成24年11月上旬から平成25年4月下旬までに預託をいただきました方のご芳名は左記のとおりです。(敬称略・預託順)

(個人の部)

松田 榮美子 光成 裕子 西口 節雄 匿名(1名)

(団体他)

大阪狭山アウトドアクラブ・スケッチ会てんとう虫  
大阪狭山市産業まつり実行委員会・葛城キリスト教会  
大阪狭山市茶華道協会・日本基督教団金剛教会婦人会・NPOナルク大阪狭山

【ご寄付はぜひ社協へ】

社協では、善意の寄付や香典返しなどの代わりの寄付、バザーやイベント等の収益の一部などを地域福祉向上のため、様々な形で地域に還元しております。

例えば

・地域での行事でお使い頂ける、貸し出し用備品の購入

(イカ焼き機・ポップコーン機・綿菓子機など保有)

・社協で行われる事業への助成

※なお寄付金は、税控除の対象となっています。

※お礼状につきましては、社会福祉協議会でご用意させていただきます。

※お問い合わせ ☎ 367-1761

## さつき荘相談室までどうぞ

## 心配ごと相談

毎週 月曜日 午後1時～4時

## 身体障がい者相談

第1・2・3・4金曜日 午後1時～4時

## ひとり親家庭相談

第1・3土曜日 午前10時～正午

## 知的障がい者(児)相談

第1・2・3・4水曜日 午後1時～4時

祝日などで相談日が変更になる場合があります。

電話での相談・問い合わせは ☎ 367-1761

子育ておしゃべりライン

☎ 367-6601

毎月第2・4木曜日 午前10時～午後4時

## 編集後記

今年度より、新たに社協だよりの編集に携わらせていただくことになりましたTです。

私の好きな熟語の一つに「温故知新」という言葉があります。「故(ふる)きを温(たず)ねて新しきを知る」と訓読し、昔の物事を研究し吟味して、そこから新しい知識や見解を得るという意味です。

社協だよりは、今回よりフルカラーとなり装い新たに生まれ変わります。より一層、社会福祉協議会の活動や市内の地域福祉活動をわかりやすくお伝えしていくために、これまでの軌跡を大切にしながら、社協だよりと共に私自身も成長・前進していきたいと思います。

T記

## 介護タクシー

料金 ★初乗り運賃(迎車)/2kmまで620円  
★障がい者割引 /1割引  
★加算運賃 /317mごとに80円



たいよう

Te l 0721-51-1121  
携 帯 090-1603-9561

## 訪問マッサージ

30分 ¥2,500 - 60分 ¥4,500 -  
あとは30分毎に¥2,000-となります

受付時間 平日の夜21時以降 土の午後・日曜・祝日

Julien  
花舞の郷  
寿里苑花舞の郷ケアプランセンター  
TEL 072-367-8711

介護サービス(入居・ショート・デイ・ヘルパーなど)  
のことなら何でもお気軽にご相談下さい!

介護保険に関する  
ご相談・申請代行  
福祉用具レンタル・  
住宅改修などのご相談  
大阪狭山市狭山1丁目2355-8

(ヘルパーさん募集中!)



大阪狭山市駅前から見えます。



さなえY  
ホームヘルプサービス

さなえホームヘルパーサービス  
訪問介護事業所

072-360-3838

さなえケアプランセンター  
居宅介護支援事業所

072-360-3737

普段の生活で何かお困りの事ありませんか?  
経験豊富な介護ヘルパーが丁寧に対応させていただきます。  
訪問介護やケアプラン作成等、お気軽にご相談下さい。

登録ヘルパー随時募集中